

[3] 次の文を読み、下の(1)～(6)の問いに答えなさい。

桓武天皇は、律令政治の立て直しを図るために都を移した。平安京に都が移った794年から、(a)が鎌倉に幕府を開くまでの約400年間を平安時代という。平安時代も、朝廷は①東北地方の支配拡大に力を入れた。平安時代の政治では、天皇による親政、②天皇家と結び付きを強めて実権を握った藤原氏の摂関政治、③院が天皇を後見して実権を握る院政などが行われた。11世紀の半ばには全国各地に④荘園が広がり、地方豪族や地方に派遣された中・下級貴族などで武士となるものが現れた。やがて1167年に(b)が太政大臣となり、貴族的ではあったが武家による政権が成立した。文化の面では、9世紀頃までの唐風の文化が、次第に日本の風土や生活に適應した⑤国風の文化となった。

- (1) 文中の(a), (b)に当てはまる人物名を書け。
- (2) 文中の下線部分①について、次のア、イの問いに答えよ。
ア 東北地方の支配のために、797年に征夷大將軍に任命された人物名を書け。
イ 政府軍を破るなど活躍したが、802年に降伏して河内で処刑された蝦夷のリーダー名を書け。
- (3) 文中の下線部分②について、次のア、イの問いに答えよ。
ア 藤原氏は実権を握るために、他氏を排斥していった。その主な事件である次のA～Dを、年代の古い順に並べて、その記号を書け。
A 安和の変 B 承和の変 C 菅原道真の左遷 D 応天門の変
イ 藤原氏は、どのようにして天皇との結び付きを強めていったか。簡潔に説明せよ。
- (4) 文中の下線部分③を始めた白河上皇などは、寺院の僧兵による度重なる強訴に悩まされた。中でも強力な寺院であり「北嶺」と呼ばれた寺院名を書け。
- (5) 文中の下線部分④について、右の史料を見て、次のア、イの問いに答えよ。
ア 史料から分かる開発領主と本家を具体的に書け。
イ 史料中の「A」には同じ語句が入る。当てはまる語句を書け。
- (6) 文中の下線部分⑤について、書道では唐風の力強い書から優美な線を表す和様になっていった。中でも特に三蹟と呼ばれる名手があらわれたが、藤原佐理以外の2人の人物名を書け。

史料

鹿子木の事
一、当寺の相承は、開発領主沙弥舜妙嫡々相伝の次第なり。
一、舜妙の末流高方の時、權威を借らむがために、実政卿を以て「A」と号し、年貢四百石を以て割き分ち、高方は庄家領掌進退の預所極となる。
一、実政の末流藤原西効方の間、国術の乱妨を防がず、この故に願西、「A」の得分二百石を以て、高陽院内親王に寄進す。
……これ則ち本家の始めなり。
(東寺百合文書、原漢文)

[4] 次の文を読み、下の(1)～(5)の問いに答えなさい。

中央ユーラシアには乾燥気候が広がり、北部の草原地帯で遊牧国家が、南部の砂漠地帯ではオアシス都市国家が成立した。草原地帯では、前7世紀頃から強力な軍勢力をもつ遊牧騎馬民族国家が成長し、南方文明圏の農耕社会の王朝へ侵攻を繰り返した。戦国時代から漢の時代の①匈奴や②隋・唐の時代の突厥・ウイグルなど中国王朝と対抗した遊牧民族の国家が興亡した。一方、オアシス都市は、北の遊牧民や隣接するオアシス間で交易をおこなっていた。砂漠地帯の東西や南の地域に巨大な国家が形成されると、オアシス都市間の交易路が中国からインド、ローマまでつながり東西交易路として利用された。③仏教もこのルートで中国に伝播した。

13世紀初めにチンギス=ハンのたてたモンゴル帝国は、④その子孫たちの征服活動を通じて、ユーラシア大陸を東西に結ぶ大帝国になった。同時に⑤ユーラシア全域にわたる空前の交易圏が成立したのである。遊牧民の軍勢力とオアシス民の商業活動が結びつき、モンゴル帝国の出現によって巨大な交易と交流のネットワークが形成された。

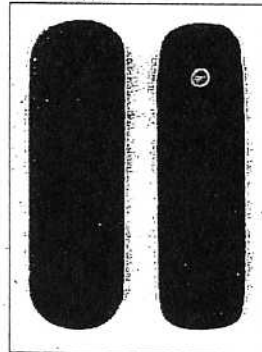
- (1) 文中の下線部分①への対策のため、秦の始皇帝が中国統一後、それ以前からあったものを修理・連結してつくったものを何というか、書け。
- (2) 文中の下線部分②ではじまった儒学の試験による官吏登用法を書け。
- (3) 文中の下線部分③について、次のア～ウの問いに答えよ。
ア 6世紀に日本に伝来した仏教は奈良時代においては、政治にどのように取り入れられていったか、簡潔に説明せよ。
イ 7世紀にインドに留学した唐僧玄奘の旅行記の名前を書け。
ウ 4～14世紀にわたり莫高窟(千仏洞)と呼ばれる仏教石窟寺院が建造された甘肅省西端のオアシス都市を書け。
- (4) 文中の下線部分④に関連して、次のア、イの問いに答えよ。
ア 元の圧迫から逃れて南宋から来日した禅僧蘭溪道隆や無学祖元は北条氏の保護を受け、日本における禅宗のある宗派の発展の基礎を築いた。その宗派名を書け。
イ 2回の元寇の後、1297(永仁5)年に鎌倉幕府は右の史料1の法令を出している。このような法令が出された理由・目的を簡潔に説明せよ。
- (5) 文中の下線部分⑤について、次のア、イの問いに答えよ。
ア モンゴル帝国や元が交易を活発にするためにおこなったことを右の史料2と史料3の写真にふれながら簡潔に説明せよ。
イ イスラム天文学の知識にもとづいて中国の郭守敬は、授時暦という暦を作った。この暦をもとに渋川春海が作った日本最初の暦法を書け。

史料1

(東寺百合文書、原漢文)

質券売買地事
右、所領を以て或は質券に入れ流し、或は売買せしむるの条、御家人等陀崇の基なり。向後に於いては、停止に從ふ可し。以前活別に分に至りては、本主をして願棄せしむ可し。但し、或は御下文・下知状を成し給ひて或は知行廿箇年を過ぐる者は、公私の領を論ぜず今更相違有る可からず。若し刑符に背き産妨を致すの輩有らば、罪科に処せらる可し矣。……

史料2



史料3

